

# 押さえておくべきだけれど分かりにくい 「設備投資に関わる知識」を深め、「使える知識」にする 「設備投資と減価償却」のための 意思決定入門セミナー

## 対象

- 新任管理者（課長職およびその候補）
- 研究所、技術者や工場の企画部門で、設備投資の起案をすることのある方々
- 利益を出すための意思決定の基本を学びたい方々
- 設備投資、減価償却の数字について基本をあらためて押さえてみたい方々

\*簿記会計などの知識は必要ありません

## 特長・ねらい

本セミナーでは、ご自身が理解し、周囲への説明もできるように、設備投資に関わるお金の考え方を学びます。とくに経営成果だけではなく、その会計処理のルールに則りながらビジネスを早く、効果的にすすめるためのコツを学んでいただきます。

- ①管理者や技術者や工場などの企画部門担当者に必須でありながら分かりにくい「設備投資」と投資後の「減価償却」について、知っておくべき知識を深め、使える知識にします。
- ②上司や調達部門に対して起案・説明する際に、効果・品質・コスト・納期などを意識した、説得力のあるプレゼンテーションにつなげることができます。

## 開催日時

各回とも 10:00~17:00

2026年 7月10日(金) **オンライン**  
11月27日(金) **オンライン**  
2027年 2月25日(木) **東京会場**

## 講師

岸田 泰治 氏  
関西総合会計事務所  
岸田公認会計士事務所 所長  
公認会計士・税理士

## 参加料(税込)

法人会員：63,800円/1名  
会員外：70,400円/1名

※参加料にはテキスト（資料）費が含まれています。  
※昼食の提供はございません。（各自でご用意ください。）  
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。  
<https://www.jma.or.jp/membership/>  
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

## プログラム

10:00~17:00 (昼休み 12:00~13:00)

### 1 意思決定と意思決定会計のキホン

- (1) 意思決定とは何か？
- (2) 意思決定の種類・構成・プロセス
- (3) 設備投資の意思決定を知る

### 2 意思決定会計の基本的な考え方を学ぶ

- (1) 変動費と固定費
- (2) 埋没原価と機会原価
- (3) 差額原価収益分析を知る **演習**  
(追加受注の可否の意思決定／内製するか外注するかの意思決定)

### 3 設備投資の評価方法

- (生産・販売の能力そのものに関する意思決定。  
例えば、「古い設備を新しい設備に替えるべきか」など)
- (1) 設備投資の効果の測定方法をおさえる
  - (2) 税金の効果
  - (3) 「演習・キャッシュフローを計算してみよう

### 4 設備投資の経済性計算方法

生産・販売設備の新設・更新・取替・廃棄などに関する意思決定を学ぶ

- (1) 代表的評価方法
- (2) 貨幣の時間価値の考慮の仕方を学ぶ
- (3) 資本コストとは？
- (4) どの評価方法がよいのか？

### 5 新規投資の意思決定を知る、使ってみる

### 6 リースか購入かの意思決定（資金調達方法の決定）

**演習**

### 7 設備投資に要した支出を、その資産が使用できる期間にわたって費用配分する手続を知る

- (1) 減価償却の概念をつかむ
- (2) 減価償却の計算方法

### 8 計算根拠の見える化・見せる化のポイント

※使い慣れた電卓をお持ちください



※内容は、変更される場合があります。また、進行の都合により時間割が変わる場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込・  
セミナー詳細は

JMA100470

検索



JMA 経営革新を推進する  
一般社団法人日本能率協会  
Email : kaisou@jma.or.jp TEL : 03-3434-1955

◆裏面も  
ご覧ください⇒